

薬の伝言板 ~帯状疱疹~



No. 255 2019年2月
丸子中央病院 薬局

○帯状疱疹ってどんな病気？

水ぶくれを伴う赤い発疹が、身体の左右どちらか一方に帯状にできます。ピリピリとさすような強い痛みを伴うことが多く症状は3~4週間ほど続きます。

多くは胸や背中、腕などに症状が出ますが、顔や首などに現れることもあります。



○どうして帯状疱疹になるの？

帯状疱疹の原因は**水ぼうそう**のウイルス（水痘・帯状疱疹ウイルス）です。初めて感染した時は水ぼうそうとして発症します。このウイルスは治っても体内の「神経節」と呼ばれるところに隠れています。

帯状疱疹は免疫力が低下すると隠れていたウイルスが暴れ出し、神経に沿って移動・増殖し皮膚に到達し発症します。日本人の成人の9割以上が体内にこのウイルスを持っているため、**ほとんどの人が帯状疱疹になる可能性があります。**

○どんな時になるの？

帯状疱疹は前記したように体の免疫力が低下した時に発症します。免疫力の低下は、**加齢、疲労、ストレス**など、ごく日常的な事で起こるため、普段健康でもある日突然に帯状疱疹になる可能性があります。

○合併症・後遺症

帯状疱疹の皮膚症状が治った後も、痛みが何カ月ときには何年にもわたり残る**帯状疱疹後神経痛（PHN）**になる可能性があります。急性期の痛みは皮膚や神経の炎症によるものですが、PHNは神経に傷が残るために長期間に渡り痛みが起きると考えられています。

また、そのほかにも一般的な合併症として発熱や頭痛があります。

頭部や顔面の帯状疱疹では、角膜炎などによる視力低下や失明、耳鳴りや難聴、顔面神経麻痺などが生ずることもあります。



○治療

治療の基本は、抗ヘルペス薬の内服です。**可能な限り早期に開始する**ことが合併症やPHNにならないためにも大切です。重症（頭部、高齢者、激しい疼痛）になると点滴で治療する場合があります。

【抗ヘルペス薬】 ウイルスが増えるのを抑えます

内服薬	アシクロビル パラシクロビル アメナメビル など
外用薬	ビダラビン軟膏 アシクロビル眼軟膏 など
注射薬	アシクロビル点滴静注液 など

抗ヘルペス薬は近年様々な新しい製剤が発売され、非常に使いやすくなってきています

日本の抗ヘルペス薬の歴史

1984年：ビダラビン（アラセナ-A：点滴）

1988年：アシクロビル（ゾビラックス：錠剤）：内服治療が可能になる1日5回服用

2000年：パラシクロビル（バルトレックス：錠剤）：1日3回服用

2008年：ファムシクロビル（ファムビル：錠剤）：1日3回服用

2017年：アメナメビル（アメナリーフ：錠剤）：1日1回服用、腎機能低下でも使用可

※上記以外にもゼリーや顆粒などの製剤も発売されています。



痛みや炎症のひどい場合には、抗ヘルペスウイルス薬に加えて消炎鎮痛薬などの内服を使用することがあります。痛みが特に激しい場合は、神経のまわりに直接、局所麻酔を注射する「神経ブロック」を行うこともあります。

鎮痛剤	プレガバリン（リリカ） ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液（ノイロトロピン）など
-----	--

○予防する方法はあるの？



带状疱疹を予防するワクチンがあります。対象年齢は50歳以上となっています。ただしワクチンを接種したからといって完全に带状疱疹を防ぐものではないため、日頃からの体調管理を心がけることが大切です。

- ◇ 食事や睡眠をきちんととる
- ◇ 疲れたら休息する
- ◇ 適度な運動を心がける など



○带状疱疹は他の人にうつるの？

带状疱疹として周囲の人にうつることはありません。しかし水痘・带状疱疹ウイルスに対する免疫を持っていない人（水ぼうそうにかかっていない子供など）には水ぼうそうとして発症する可能性があります。

○带状疱疹になったことがあるけど、もうならないの？

通常は一度かかると強い免疫を獲得するのですが、数%の人は再発すると言われてしています。



带状疱疹の治療薬は開発が進み以前よりも使いやすくなっています。またワクチンの使用も認められるようになりましたが、合併症や後遺症がなくなるわけではありません。早期発見・早期治療がとても大切です。自己判断で我慢せず診察を受けてください